

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	認知症予防・介護予防講演会事業	所管	保健福祉部 高齢者支援課
			TEL 2998-9120

事業の目的 (何の為に 行うか)	高齢者要介護状態になることを予防するための保健事業を始め、各種福祉施策をより効果的に展開するために、地域の高齢者やその家族等に対して、普及啓発活動等を行い、介護予防の推進を図るものである
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市内に住所を有する65歳以上の方、及びその家族	対象とした数	61,865
		実際に 利用した数	360

活動の内容	(何を したか)	地域包括支援センター及び市の関係各課が中心となり、ねたきり・認知症予防・介護支援事業を計画し実施する。市の広報やチラシ等で周知し、市内を4会場にわけて開催している。さらに、市の独自事業として高齢者やその家族に対して、各種施策の積極的な普及啓発活動を行なうと共に、認知症予防のための講演会を実施している。							
活動実績	項目名	認知症予防・介護 教室開催予定数	4	項目名	介護予防講演会参 加者数	239	項目名	認知症予防講演会 参加者数	121
		単位	回		単位	人		単位	人

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	290	290	290	0.9

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	利用率	講演会参加者数/対象者数×100	5	0.5	10.0
			単位 %	単位 %	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 * 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了	⇒	事業完了	終了	休止
	予算	現状どおり	増額	* 減額	終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了							
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他 []	終了
	予算	現状どおり	増額	減額	終了			

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040400	TEL	2998-9120
事業コード	認知症予防・介護予防講演会事業					
040410						
開始年度		平成 13 年度	—	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類別	<input type="checkbox"/> 自治事務	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画			地域支援事業			
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	3節 高齢者福祉	中柱	1 いきいきと暮らすための支援・サービスの充実	小柱
行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 1 位		・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○					
事業開始の背景	高齢者が要介護状態に陥ったり、状態が悪化することがないようにする介護予防施策や、自立した生活を確保するために必要な支援を行う必要性による。							

③事業の内容	目的(何のために行か、具体的に)	高齢者要介護状態になることを予防するための保健事業を始め、各種福祉施策をより効果的に展開するために、地域の高齢者やその家族等に対して、普及啓発活動等を行い、介護予防の推進を図るものである				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	市内に住所を有する65歳以上の方、及びその家族		利用数の考え方	参加者数	
	対象数	単位	平成 18 年度	58,432	平成 18 年度	334
			平成 19 年度	61,865	平成 19 年度	360
事業の具体的な内容及び実施方法	地域包括支援センター及び市の関係各課が中心となり、ねたきり・認知症予防・介護支援事業を計画し実施する。市の広報やチラシ等で周知し、市内を4会場にわけて開催している。さらに、市の独自事業として高齢者やその家族に対して、各種施策の積極的な普及啓発活動を行なうと共に、認知症予防のための講演会を実施している。					

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	◀ 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ▶				
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
改善点	平成19年度中に改善した点 18年度介護保険制度改正により実施している地域支援事業や地域包括支援センターについて周知し、参加者が増えた。					

⑤経費	《会計種別》	特別会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		250	290	300
	決算 (見込み含む)		250	290	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費		0.70 人 6,440	0.43 人 4,039	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費				
	事業費合計		6,690	4,329	
	財源内訳	一般財源	6,690	4,329	57
		国・県支出金			112
		受益者負担金			131
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)		19.8	12.8	
	利用数一単位あたり(単位:円)		20,029.9	12,026.2	

⑥指標	項目名	認知症予防・介護教室開催予定数	計算方法	市内4箇所で開催	単位	回	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	介護予防講演会参加者数			人		4	4	4	
		認知症予防講演会参加者数			人		158	239	250	
					人		176	121	150	
成果分析	利用率	講演会参加者数/対象者数×100					目標値	1	1	1
							実績	0.5	0.5	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
	%	達成率						50.0	50.0	1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	事業の対象を見直す必要性	評価項目	現状評価	現在の実施主体	見直しの必要性	
	対象設定	<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		実施主体	所沢市・地域包括支援センター	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	他事業との整理・統合	<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		受益と負担の関係	受益者負担の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	見直しの必要性	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	介護予防・認知症予防について普及啓発は高齢者の健康づくりにもつながり重要な事業であるので継続していくものとする。						
評価	今期目標項目(何を)	介護予防・認知症予防の普及啓発に向けて、広報、ホームページを通じ市民への周知を徹底する。	達成水準(どこまで)	200人以上の参加者	時期(いつまで)	H20.10		
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	市内全域を対象としているが、すべての地域包括支援センター等で地域限定的に実施しているものもあり、これらとの連携を図り、より効果的な事業を目指し実施するものである。						
評価日	平成20年5月2日	記入者職氏名	高齢者支援課長 鏡 諭					

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了				
	年度内優先順位…	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
評価日								

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎個別計画			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
主要課題				
施策の方向				